

福岡市基本構想

住みたい、行きたい、働きたい。アジアの交流拠点都市・福岡

第9次

福岡市基本計画

人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市をめざして

概要版



目次 INDEX

01 ■ 総合計画の体系

02 ■ I 福岡市基本構想

04 ■ II 福岡市基本計画

04 1 都市経営の基本戦略

06 2 計画の目標

07 3 分野別目標と施策

12 4 空間構成目標

14 5 区のまちづくりの目標

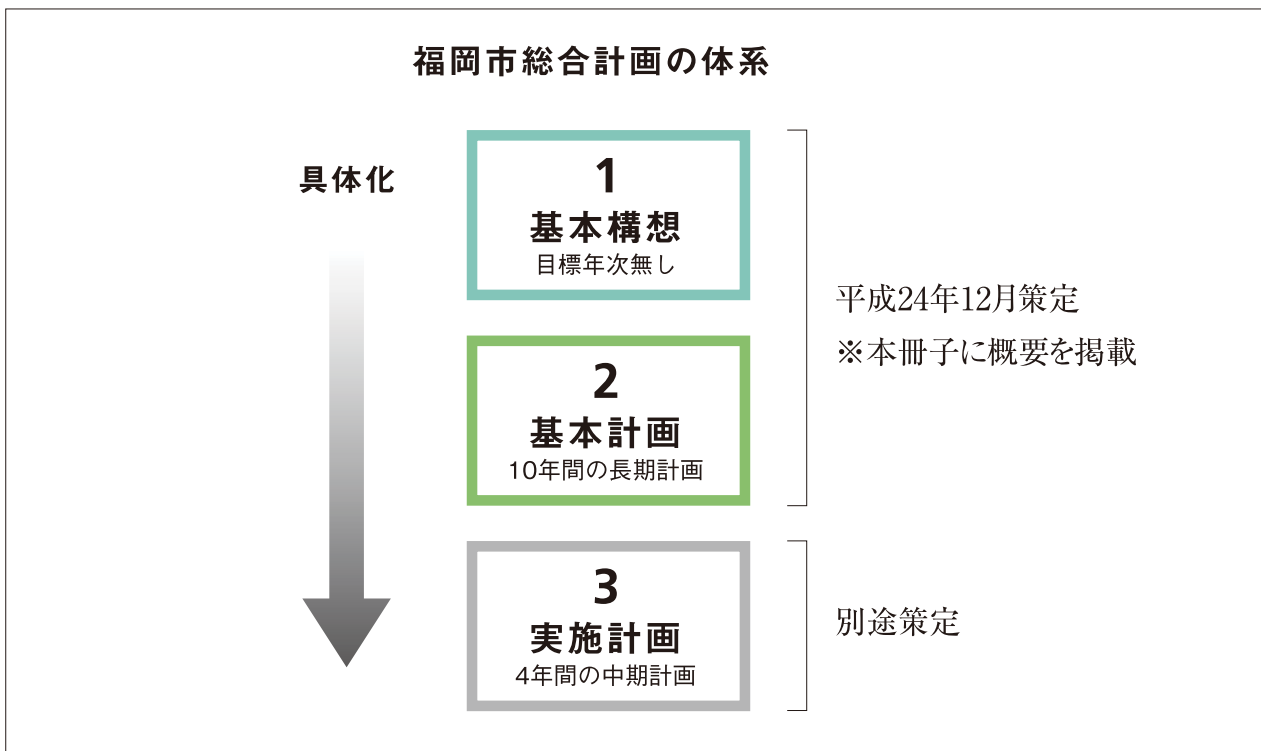
はじめに

福岡市総合計画の体系

福岡市総合計画は、福岡市の将来の健全な発展を促進するために策定する市政の総合的計画のことで、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つで構成されています。

本冊子には、平成24年12月に策定した福岡市基本構想及び第9次福岡市基本計画の概要を掲載しています。

- 基本構想・・・福岡市が長期的にめざす都市像を示したもので、福岡市のさまざまな計画や市政運営の基本になるとともに、市民をはじめ、まちづくりに携わる産学官民の多くの主体が共有するものです。(平成24年12月に新しく策定)
- 基本計画・・・基本構想に掲げる都市像の実現に向けた方向性を、まちづくりの目標や施策として総合的・体系的に示した10年間の長期計画です。
(平成24年12月に第9次基本計画を策定)
- 実施計画・・・基本計画を推進するにあたって、福岡市が取り組む具体的な事業を示した4年間の中期計画です。(別途策定)



I 福岡市基本構想

都市像

住みたい、行きたい、働きたい。
アジアの交流拠点都市・福岡



1

自律した市民が支え合い
心豊かに生きる都市



2

自然と共生する持続可能で
生活の質の高い都市



3

海に育まれた歴史と文化の
魅力が人をひきつける都市



4

活力と存在感に満ちた
アジアの拠点都市

1 自律した市民が支え合い心豊かに生きる都市

福岡市は、大陸との交流の歴史に育まれた、自由かつ達で進取の気性にあふれた自治都市です。市民一人ひとりの力が、自治と支え合いを基盤とした地域コミュニティをつくり、住みよいまちをつくってきました。

市民生活が豊かであるためには、まず市民一人ひとりが自らを律し、交流と対話を通じて相手の立場を理解し合い、人権を尊重しあうことが大切です。国籍や年齢、性の違い、障がいの有無などにかかわらず、誰もがすべての人への思いやりをもち、住んでいる人にも、訪れる人にもやさしいまちをめざします。また、市民一人ひとりが生きがいと希望をもって健康に暮らしていけるよう、さまざまな仕事や地域活動などの活躍の場をつくれます。

さらに、将来を担う子どもたちを育むことが大切です。子育てしやすいまちとして子どもの健やかな育ちを地域全体で支えるとともに、子どもや若者が、自ら学ぶ意欲と志をもち、心豊かにたくましく自立して生きていくことができるよう、社会全体で育んでいきます。

福岡市は、すべての市民がかけがえのない存在として大切にされ、一人ひとりがあたたかく支え合う心を共有し、それぞれが社会の一員としての役割を果たし、共に心豊かに生きることできる都市をめざします。

2 自然と共生する持続可能で生活の質の高い都市

福岡市は、豊かな自然と穏やかな風土に恵まれ、魅力ある景観と快適な生活基盤、充実した都市機能がコンパクトに整っている都市です。

将来にわたってこの都市の素晴らしさを持続していくために、豊かな自然を大切に守り、環境負荷が小さい低炭素・循環型のまちづくりを進めるとともに、これまでに築いてきた都市の財産を、最大限有効活用し、長く大切に使用していきます。また、都市の安全性向上を図り、日常的な安全の確保はもとより、大規模災害にも耐えられるまちづくりを進めます。

福岡市は、自然の恵みを大切にしながら、環境にやさしく、安全・安心で、美しく快適な生活の質の高い都市をめざします。

3 海に育まれた歴史と文化の魅力が人をひきつける都市

福岡市は、海を通じて世界とつながり、その長い歴史の中で独自の文化、個性を育んできました。それは、祭りや食、芸術やスポーツなどさまざまな都市の魅力を創り出してきました。

これからも、市民が海と接する多様な機会を創造し、都市的魅力と美しい自然が織りなす福岡市の個性づくりを展開します。また、福岡市固有の歴史や文化と融合した都市的魅力により、多くの人をひきつけ、多様な人が住みやすく活動しやすい環境づくりを進め、情報が行き交い、混ざり合う中で、新しい世界を創り出していきます。

福岡市は、独自の魅力と多様な交流が新たな価値を創造し、世界中の人をひきつける都市をめざします。

4 活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市

福岡市は、地理的にも、歴史的にもアジアとの深いつながりの中で育まれた都市です。国際的な都市間競争がますます激化していく中、福岡都市圏の核として、九州さらには隣接するアジアの諸地域との連携を図り、日本を牽引していく都市としての役割を担っていきます。また、アジアとの交流を、市民、学術、文化、経済などすべての面で深化させ、アジアの活力を取り込み、アジアと共に成長していく都市をめざします。さらには、アジアの中の成熟都市として蓄積した知識や経験を生かし、アジア地域が抱える社会課題の解決や生活環境の向上に寄与することで、アジアの諸地域のモデルとなる都市をめざします。

福岡市は、福岡都市圏、九州、アジアと共に成長し、世界中から人、投資、物、情報、そして夢が集まる、活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市をめざします。

II 福岡市基本計画

1 都市経営の基本戦略

日本全体が成熟社会に移行していく中、福岡市は、世界中からさまざまな人をひきつけ、アジアの活力を取り込みながら常に躍動する都市として発展を続け、九州、日本の成長を牽引していくとともに、経済的な成長と安全・安心で質の高い暮らしのバランスがとれたコンパクトで持続可能な都市として、アジアの中で存在感のある都市づくりに時代の先頭を切って挑戦していきます。

【基本戦略】

- (1) 生活の質の向上と都市の成長の好循環を創り出す
- (2) 福岡都市圏全体として発展し、広域的な役割を担う

①生活の質の向上と都市の成長の好循環を創り出す

福岡市の「住みやすさ」に磨きをかけて市民生活の質を高め、質の高い生活が人と経済活動を呼び込み、都市の成長を実現させ、都市の活力によりさらに生活の質が高まるという好循環を創っていきます。

そのためには、人材の多様性とその交流や対話から生まれる創造力が必要であり、それを支える基盤として、さまざまな人材が育ち、集まり、活躍できる環境づくりに取り組みます。

②福岡都市圏全体として発展し、広域的な役割を担う

生活圏・経済圏が一体化した福岡都市圏では、これまで交通、水、医療・福祉、環境などの都市圏に共通する課題に一緒に取り組んできました。

福岡都市圏を取り巻く環境は、少子高齢化の進行、人口減少社会の到来や情報化・国際化の進展など急激に変化しています。このような社会情勢の変化に対応していくためには、福岡都市圏の各市町が連携を一層深めて、一体となり、安全で安心して生活でき、文化や仕事が充実し、成熟した社会にふさわしい市民生活の場を提供するとともに、九州、日本全体の発展を牽引する、国際競争力をもった都市圏を実現していくことがより重要となります。

福岡市は、このような考えのもと、都市圏の各市町との連携を基盤にして、九州・日本・アジアとの関係においても、次のような広域的な役割を担っていきます。

住みたい、行きたい、働きたい。
アジアの交流拠点都市・福岡

質の高い生活が人と経済活動を呼び込む

生活の質の向上

- ・一人ひとりの元気
- ・支え合い、つながり
- ・安全、安心
- ・コンパクトシティ

都市の成長

- ・人をひきつける魅力
- ・企業の立地
- ・スタートアップ
- ・アジアと共に成長

都市の活力が生活の質を高める

人材の多様性、交流・対話、創造力

- ・教育
- ・人材育成
- ・人材の集積

【基本姿勢】

福岡市は、海に育まれた歴史や文化、豊かな自然環境と充実した都市機能、多彩な人材など、さまざまな財産に恵まれ、世界の中でも住みやすいと評価されている都市です。

アジアが世界における重要性を増しつつある今こそ、海に開かれ、アジアとの交流の歴史の中で発展してきた福岡市は、基本構想に掲げる都市像の実現に向けて、『人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市』をめざすという大きな志をもって、新しい時代の都市づくりに果敢に挑戦していきます。

それは、人口や経済規模で一番になるということではありません。福岡の未来に向け、市民一人ひとりが夢と自信をもって、豊かで住みよい美しいまちを創り、経済的な成長と安全・安心で質の高い暮らしのバランスがとれたコンパクトで持続可能な都市として、アジアに貢献し、そして目標とされる都市づくりに取り組んでいきます。

2 計画の目標

10年後の2022年度(平成34年度)の都市の望ましい姿を、まちづくりの目標として掲げます。
まちづくりの目標は、「分野別目標」、「空間構成目標」、「区のまちづくりの目標」で構成します。

(1) 分野別目標

「分野別目標」は、都市像の実現に向けて、人やまちをどのような状態とするかを目標として示したものです。

基本構想と基本計画の8つの分野別目標

基本構想		基本計画	
4つの都市像	<ul style="list-style-type: none"> ● 自律した市民が支え合い心豊かに生きる都市 ● 自然と共生する持続可能で生活の質の高い都市 	目標 1	一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
		目標 2	さまざまな支え合いとつながりができている
		目標 3	安全・安心で良好な生活環境が確保されている
		目標 4	人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
	<ul style="list-style-type: none"> ● 海に育まれた歴史と文化の魅力が人をひきつける都市 ● 活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市 	目標 5	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
		目標 6	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている
		目標 7	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
		目標 8	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている

(2) 空間構成目標

「空間構成目標」は、市民生活や都市活動の場となる都市空間を、どのように形成し、どのように利用する空間とするかを目標として示したものです。

(3) 区のまちづくりの目標

「区のまちづくりの目標」は、「分野別目標」や「空間構成目標」を踏まえ、市民及びさまざまな主体が、地域のまちづくりに取り組むために共有する目標として、行政区ごとにまちづくりの目標を示したものです。

3 分野別目標と施策

目標1：一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている

めざす姿

- ユニバーサルデザインの理念によるまちづくりが進み、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまちになっています。一人ひとりが互いに人権を尊重し、国籍や年齢、性の違い、障がいの有無などにかかわらず、多様性を認め合いながら、いきいきと輝いています。
- 多くの市民が、元気に歳を重ねながら、知識や経験を生かし、社会の担い手、支え手として意欲的に社会参加し、活躍しています。支援を必要とする人々が適切な福祉サービスを受け、誰もが安心して快適に、笑顔で暮らしています。
- 市民が文化芸術やスポーツ・レクリエーションを楽しんでおり、心豊かに充実した生活を送っています。
- 多様な保育サービスが充実したゆとりある子育て環境の中、安心して子どもを生み、育てています。子どもたちが、自ら学ぶ意欲と志をもち、将来に夢や希望、目標を抱きながら、いろいろな世代の人とのふれあいや、さまざまな経験、学習を通じ、心豊かにたくましく成長しています。

施策

- 1-1. ユニバーサルデザインの理念によるまちづくり
- 1-2. すべての人の人権が尊重されるまちづくりと男女共同参画の推進
- 1-3. 一人ひとりが健康で、生涯元気に活躍できる社会づくり
- 1-4. 心豊かに文化芸術を楽しむまちづくり
- 1-5. スポーツ・レクリエーションの振興
- 1-6. すべての人が安心して暮らせる福祉の充実
- 1-7. 子どもが健やかに育ち、安心して生み育てられる社会づくり
- 1-8. 自ら考え、学び、行動する子ども・若者の育成

目標2：さまざまな支え合いとつながりができている

めざす姿

- 市民が身近な地域の課題やまちづくりに主体的に関わっており、公民館などの地域コミュニティ活動の場が有効に活用され、多くの市民によるさまざまな活動が行われています。
- 交流と対話により、人と人とのつながりが生まれ、さまざまな人々が、共に支え合いながら元気に安心して暮らしています。
- 地域コミュニティ、NPO、ボランティア、企業、行政などさまざまな主体が、それぞれの知恵やノウハウなどを持ち寄って共働しており、その相乗効果によってさまざまな社会課題を解決しています。

施 策

- 2-1. 支え合いの基盤となる地域コミュニティの活性化
- 2-2. 公民館などを活用した活動の場づくり
- 2-3. 支え合いや助け合いによる地域福祉の推進
- 2-4. NPO、ボランティア活動の活性化
- 2-5. ソーシャルビジネスなど多様な手法やつながりによる社会課題解決の推進

目標 3：安全・安心で良好な生活環境が確保されている**めざす姿**

- 災害に強い都市基盤が整備され、消防・救急医療体制が充実しています。また、地域において自主防災組織を中心とした共助の仕組みがつくられ、災害への即応体制が強化されています。
- 道路、上下水道、河川、住環境などの市民に身近な都市基盤が良好に整備され、健康で快適に暮らせる生活環境が守られ、誰もが安全で安心して生活しています。
- モラルやマナーが大切にされ、地域の自主的な防犯活動も盛んに行われており、安全で安心して暮らせるまちに誰もが誇りをもっています。子どもたちは社会のルールを守ることの大切さを学び、思いやりの心や規範意識が育まれています。

施 策

- 3-1. 災害に強いまちづくり
- 3-2. 安全で快適な生活基盤の整備
- 3-3. 良質な住宅・住環境の形成
- 3-4. ルールが守られ、人にやさしい安全なまちづくり
- 3-5. 犯罪のない安全で住みよいまちづくり
- 3-6. 安全で良質な水の安定供給
- 3-7. 日常生活の安全・安心の確保

目標 4：人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている**めざす姿**

- 再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの推進、公共交通機関の利用促進などにより、環境負荷の少ない持続可能なまちづくりが進むとともに、ごみの排出抑制やリサイクルなどが進んだ循環型社会になっています。
- 生物多様性の保全による豊かな自然の恵みを楽しんでおり、自然と都市が調和したコンパクトで

暮らしやすい都市環境が国内外から評価され、市民は質の高い暮らしに誇りをもっています。

- 都市のストックが上手に長く活用され、美しい街並みや地域の特性に応じた魅力ある景観、質の高い住環境など、魅力ある都市環境が形成されています。

施策

- 4-1. 地球温暖化対策の推進と自律分散型エネルギー社会の構築
- 4-2. 循環型社会システムの構築
- 4-3. 生物多様性の保全とみどりの創出
- 4-4. まちと自然が調和した福岡型のコンパクトな都市づくり
- 4-5. 公共交通を主軸とした総合交通体系の構築
- 4-6. ストックの活用による地区の価値や魅力の向上

目標5：磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている

めざす姿

- 海をはじめとする自然、歴史、文化、食、スポーツ、商業施設などの多彩な資源が磨きあげられ、回遊性の高さやおもてなしなどにより、アジアの交流拠点として、世界中から人々が集まっています。また、福岡都市圏や九州各都市と連携し、魅力向上に向けた取組みや戦略的なプロモーションにより、九州全体の集客力が高まっています。
- 都心に近い大濠公園、舞鶴公園一帯が、市民の憩いの場としての機能と、歴史、文化、観光の発信拠点としての機能を兼ね備えており、都市の顔として、その魅力の向上に重要な役割を果たしています。
- MICEの拠点都市や国際スポーツ大会の開催都市として国際的に認知されています。

施策

- 5-1. 観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ
- 5-2. 緑と歴史・文化のにぎわい拠点づくり
- 5-3. 情報アクセスや回遊性など、来街者にやさしいおもてなし環境づくり
- 5-4. 交流がビジネスを生むMICE拠点の形成
- 5-5. 国際スポーツ大会の誘致やプロスポーツの振興
- 5-6. 国内外への戦略的なプロモーションの推進

目標 6：経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている

めざす姿

- IT、健康、医療、福祉産業などの成長分野の企業の活動が活発であるとともに、多くの国内外企業の立地が進み、地場中小企業などではイノベーションが活発に行われて特徴ある商品やサービスが生み出され、競争力が高まっています。
- 新たな担い手づくりや新鮮な農水産物の地産地消、特産品開発が進み、農林水産業を含むさまざまな産業で付加価値が向上し、九州が一体的に発展しています。
- 福岡都市圏全体の経済が活性化しており、成長分野の企業のみならず、既存産業の中小企業などにおいても多くの働く場が創出され、若者、女性、高齢者、障がいのある人がいきいきと働いています。

施策

- 6-1. 産学官連携による、知識創造型産業の振興
- 6-2. 成長分野の企業や本社機能の立地の促進
- 6-3. 地域経済を支える中小企業などの競争力強化
- 6-4. 農林水産業とその関連ビジネスの振興
- 6-5. 就労支援の充実

目標 7：創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している

めざす姿

- 創業など新たな挑戦をしようとする、創造的で先鋭的な人材や企業が世界中から集まっており、新たな価値を生み出し、開業率が全国トップレベルになっています。
- 創造性あふれる感性や技術、才能をもった人材や企業が集積する中で、創業者や新進芸術家、クリエイターなどの創造的で先鋭的な人材や企業が活躍し、新しい価値を生み出しています。
- 文化芸術活動を行う人が数多く活躍し、ゲーム、ファッション、デザイン、映画、音楽などのクリエイティブ関連産業が集積・拠点化しており、都市の成長の原動力となっています。
- 都心を中心とした創造的な空間に人材が集積し、活発に交流しており、福岡を拠点に活躍する女性、若者、学生、留学生が数多く生まれ、チャレンジする人材が活躍しやすいまちになっています。

施策

- 7-1. 新たな価値を生むスタートアップ都市づくり
- 7-2. 創造的活動の基盤となる文化芸術の振興
- 7-3. 個人の才能が成長を生む創造産業の振興
- 7-4. 多様な人が集まり交流する創造的な場づくり

7-5. チャレンジする若者や女性が活躍するまちづくり

7-6. 大学や専門学校などの高等教育機関の機能強化

目標 8 : 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている

めざす姿

- 都心部を中心とした高度な都市機能と、国際交流のゲートウェイにふさわしい充実した港湾・空港機能などにより、福岡都市圏は国際競争力の高い地域として国内外から評価されています。
- 多くの地場企業がアジアをはじめとした海外に積極的に展開しており、地域の経済を活性化しています。また、海外経験などをもつ日本人や留学生、外国人が、福岡市を舞台にさまざまな分野で活躍しています。
- アジアの中の成熟都市として蓄積した知識や経験を生かし、アジア地域が抱える社会課題の解決や生活環境の向上に寄与しています。
- 制度、習慣、言語などの違いを越え、海を挟んで向き合う福岡市と釜山広域市とが、二都市を中心とする圏域での生活経済圏を形成しています。

施 策

- 8-1. 都市の活力を牽引する都心部の機能強化
- 8-2. 高度な都市機能が集積した活力創造拠点づくり
- 8-3. 国際的なビジネス交流の促進
- 8-4. 成長を牽引する物流・人流のゲートウェイづくり
- 8-5. グローバル人材の育成と活躍の場づくり
- 8-6. アジアの諸都市への国際貢献・国際協力の推進
- 8-7. 釜山広域市との超広域経済圏の形成
- 8-8. アジアをはじめ世界の人にも暮らしやすいまちづくり

4 空間構成目標

めざす姿

- 海や山に囲まれた地形的な特徴を生かし、都心部を中心に、まとまりのある空間的にコンパクトな市街地が形成され、都市的魅力と豊かな自然環境が調和し、安全・安心な暮らしのもと、市民が日常的にそれを享受しています。
- 福岡市の成長のエンジンである都心部を中心に、都市の成長を推進する活力創造拠点や、市民生活の核となる東部・南部・西部の広域拠点、地域拠点などに、拠点の特性に応じて多様な都市機能が集積し、市民活動の場が提供され、交通基盤のネットワークにより移動の円滑性が確保された「福岡型のコンパクトな都市」が実現しています。

〈都心部〉

福岡市の成長のエンジンである都心部には、福岡都市圏や九州の中枢を担う広域的な都市機能とともに、国際競争力を備えた高度な都市機能が集積しています。

〈地域の拠点〉

東部・南部・西部の広域拠点や地域拠点といった市民生活の核となる拠点には、まちの成り立ちや生活圏域、交通結節機能などの拠点の特性に応じて、市民生活に必要な都市機能が適正に集約されています。

〈日常生活圏〉

日常生活圏では、小学校区単位を基本とし、公民館を拠点として、自治協議会を中心に地域コミュニティが形成されています。また市民の日常生活に必要な基本的な生活利便性が確保されています。

〈活力創造拠点〉

アイランドシティ、九州大学伊都キャンパス及びその周辺、シーサイドももちの活力創造拠点には、拠点の特性に応じて、物流、情報、研究開発など、福岡市の成長を推進する多彩な都市機能が集積しています。

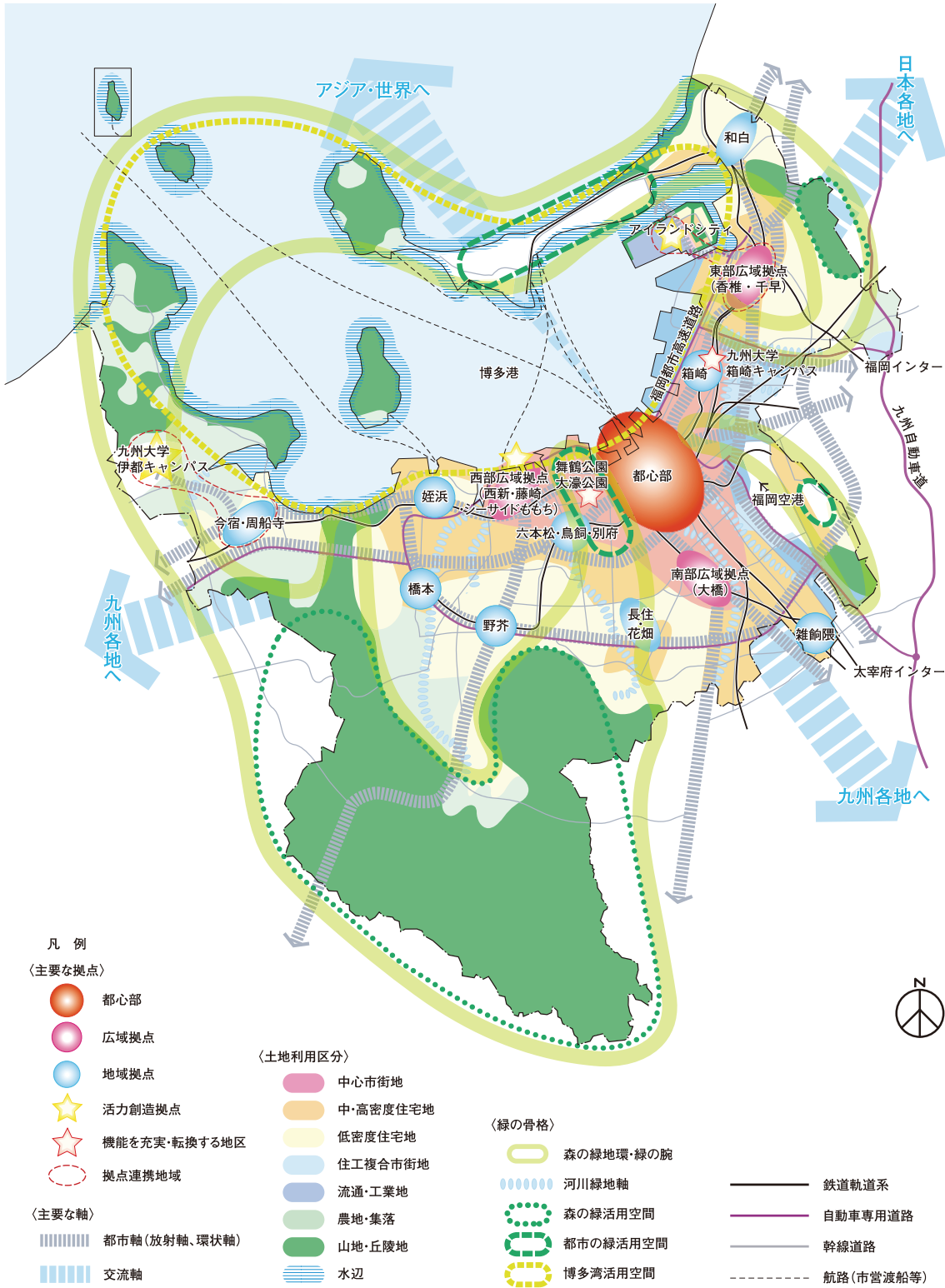
〈機能を充実・転換する地区〉

九州大学箱崎キャンパス地区では、新たなまちづくりが進み、舞鶴公園・大濠公園地区は、多くの市民の憩いの場となり、また、多くの観光客を集めています。

〈交通ネットワーク〉

陸海空の広域交通ネットワークを備える都心部を中心に、それぞれの拠点間は公共交通機関でネットワークされるとともに、拠点内やその周辺では身近な生活交通が確保されることで、多様な都市活動や市民生活を支える移動が円滑に行われています。

都市空間構想図



5 区のまちづくりの目標

経済のグローバル化が進展し福岡市の広域的な役割が重要になる一方、市民の暮らす地域においては、人口の集中による生活環境上の問題や高齢化による地域活力の低下など、地域ごとに異なるさまざまな課題があります。

福岡市が生活の質を向上させ、都市の成長にもつなげていくためには、このような地域の課題を的確に把握し、解決するとともに、地域の資源を生かしてさらに地域の魅力を高める必要があります。

そこで、市民及びさまざまな主体が地域のまちづくりに取り組むために共有する目標として、区のまちづくりの目標を定めるものです。

めざす姿

●自治と多様な共働により区ごとの目標が実現している

- ・市民生活に身近な地域の課題の解決に向けた取組みが進んでいます。
- ・地域の資源が活用され、個性的な地域づくりが進んでいます。
- ・福岡市における拠点となっている地域については、全市における役割を適切に果たしています。

東区のまちづくりの目標

歴史と自然の魅力にあふれ、人が活躍し、活力を創造するまち・東区
～住みやすいあんしんなまちづくりをめざして～

- 安全で安心して暮らせるまち
- 子どもが健やかに育つまち
- 人を大切にし、みんながいきいきと活躍できるまち
- 新しい都市機能を担い、活力を創り出すまち
- 歴史・文化、自然の魅力を生かし、新しい可能性を生み出すまち

博多区のまちづくりの目標

お互いが支え合い、安心して人が暮らし、歴史と伝統が息づくまち・博多区

- お互いが支え合い、交流し、健やかに暮らせるまち
- 安全で安心して暮らせるまち
- 歴史と伝統を生かしたにぎわいのあるまち

中央区のまちづくりの目標

人が集い、人が輝き、人がやさしいまち「中央区」

～にぎわい・元気・安心がつながるまちをめざして～

- 自然、歴史、地域の魅力を生かした、にぎわいのあるまち
- 思いやりの心で人がつながり、元気に暮らせるまち
- 誰もが安心して暮らせるまち

南区のまちづくりの目標

いきいき南区 暮らしのまち

～身近な自然とふれあい みんながつながり支え合う～

- 人のつながりや交流が大切にされ、地域で支え合い・助け合う暮らしやすいまち
- みんなにやさしい、安全で安心して住み続けられるまち
- 那珂川やため池、油山などの自然がさらに身近に感じられるうるおいとやすらぎのあるまち
- 大学や隣接地域との連携・交流や文化活動などが盛んで、活気あふれるまち

城南区のまちづくりの目標

豊かな暮らしがあるまち・城南区

～大学・自然と共生し、地域で支え合う安全で安心なまちづくり～

- 安全で安心して暮らせるまち
- 地域で支えあう、ぬくもりのあるまち
- 地域と大学が共生するまち
- 自然環境を大切にするまち

早良区のまちづくりの目標

ひと・みず・みどりが光り輝く「早良区」ふれあいと交流のあるまち

- お互いが支え合い安心して暮らせるまち
- 早良区の特性を生かした魅力あるまち
- 地域の魅力を生かしたまち
 - ◆ ～活力とにぎわいのあるまち～ 北部
 - ◆ ～地域の新しい拠点となるまち～ 中部
 - ◆ ～豊かな自然を生かした市民の憩いのまち～ 南部

西区のまちづくりの目標

自然と大学の知を生かし、安全で安心して、生き生きと暮らせるまち・西区

～「自然・市民・大学」の3つの宝を磨きあげる～

- 自然を生かし、環境にやさしいまち
- にぎわいと楽しさがあり、地域が支え合う、生き生きと暮らせるまち
- 大学の知と人材を取り込んだ創造性に富むまち
- 子どもから高齢者まで、安全で安心して暮らせるまち

福岡市基本構想

第9次福岡市基本計画

概要版

編集・発行／福岡市総務企画局企画調整部

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号

TEL:(092)711-4086 FAX:(092)733-5582

